

平成23年度一般会計当初予算説明資料

5款 労働費  
1項 労政費  
1目 労政総務費

雇用人材総室（内線：7229）  
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
(新) 正規雇用奨励金 (重点分野職場 体験型雇用事業 関連)	18,000	0	18,000				18,000	
トータルコスト	18,799千円（前年度 0千円）[正職員：0.1人]							
主な業務内容	正規雇用奨励金の支給事務							
工程表の政策目標（指標）	－							
<p><b>説明</b></p> <p><b>1 事業の概要</b></p> <p>国の「重点分野雇用創出事業」を活用した重点分野職場体験型雇用事業で有期雇用された職場体験者を、事業終了後に事業主が正規雇用した場合に、正規雇用奨励金を支給することで正規雇用につなげる。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>国の「重点分野雇用創出事業」を活用した鳥取県版トライアル雇用として重点分野職場体験型雇用事業を実施しており、同事業で有期雇用した体験者を、職場体験の後に正規雇用する場合に、事業主に対して奨励金（正規雇用1名につき30万円）を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○想定人数 60名</li> <li>○所要見込額 30万円×60名＝1,800万円</li> <li>※正規雇用から6ヶ月後に支給する</li> </ul> <p>(参考) 重点分野職場体験型雇用事業の概要</p> <p>県内の失業者に国の「重点分野雇用創出事業」を活用した有期雇用による職場体験を提供する事業を、県内企業等へ委託して実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象分野 失業者全般を対象とする場合 介護、医療、農林水産、環境・エネルギー、観光、地域社会雇用、 教育・研究、産業振興、暮らしの安全・安心、文化・スポーツ、子育て</li> <li>新卒未就職者だけを対象とする場合 土木・建設を除く概ね全ての分野</li> <li>・雇用期間 3ヶ月以上12ヶ月以内（平成24年3月末まで）</li> <li>・委託額 職場体験者の人件費（1人あたり月額16万円を上限） 指導担当者の人件費の1/3の額（月額16万円を上限）</li> </ul> <p style="text-align: right;">} を計算の基礎として算出した額</p> <p><b>3 これまでの取組状況、改善点</b></p> <p>国の「重点分野雇用創出事業」を活用し、平成22年9月から重点分野職場体験型雇用事業を実施。 財源については一般財源としているが、鳥取県緊急雇用創出事業臨時特例基金が充当できるよう国に要望している。 平成23年1月末現在で、22年度職場体験者として192名の委託を決定済み。</p>								